

# 第30回福島県中学校新人ハンドボール競技大会 大会要項

## 1 目的

中学校教育の一環として生徒に広くハンドボール実践の機会を与え、技能の向上とスポーツマンシップの高揚を図り、ハンドボールを通して心身ともに健全な生徒を育成するとともに、生徒相互の親睦を図る。

## 2 主催

福島県ハンドボール協会

## 3 共催

本宮市 本宮市教育委員会

## 4 後援

福島県 (公財)福島県体育協会

## 5 主管

福島県ハンドボール協会中学校専門部・県北ハンドボール協会

## 6 会期

平成27年11月7日(土)・8日(日)  
平成28年1月23日(土)

## 7 会場

本宮市総合体育館

## 8 参加資格

福島県ハンドボール協会に加盟しているチームを主体とし、(公財)日本ハンドボール協会に登録した中学1・2年生による構成であること。

## 9 参加料

選手1人 700円

## 10 引率者および監督

- (1) 引率者・監督は当該校の校長・教員とし、チームは必ず引率責任者によって引率されなければならない。引率責任者は生徒のすべての行動に対して責任を負うものとし、生徒は中学生としての本分を忘れてはならない。
- (2) 役員は参加申込書により登録された者とする。

## 11 組み合わせ

各地区予選大会の結果を参考にして各地区の1位をシードし、同地区の1・2位が1回戦で当たらないことを原則に、各地区専門委員長立ち会いの下に抽選して決定する。

## 12 競技方法

25分ハーフ(25分-10分-25分)によるトーナメント方式とし、延長戦はおこなわず7MTCによって勝敗を決する。決勝は正規とし、3位決定戦はおこなわない。

## 13 参加人員

監督1名、役員3名、選手15名以内とし、(公財)日本ハンドボール協会登録証を持参すること。

#### 14, 競技規定

- (1) 平成27年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則及び(公財)日本中学校体育連盟ハンドボール部競技運営に関わる申し合わせ事項による。
- (2) 使用球は男女とも(公財)日本ハンドボール協会検定2号球とする。
- (3) ユニホームは、コート上で明確に4色が編成できる色及びデザインのを準備すること。  
背番号が明瞭でないユニホーム上衣は使用できない。  
競技中に危険を生ずる可能性のあるものはすべて身につけてはならない。  
スパッツ・アンダーウェアはユニホームと同色またはチームで統一されていること。  
関節2カ所以上に及ぶサポーター類も同様とする。20cmを超えるメーカーロゴの入ったものの使用は認めない。  
体育館用のシューズを使用すること。
- (4) 第1試合は競技開始時刻の30分前、その他の試合は前試合のハーフタイムに、両レフェリーの立ち会いの下、両チームのユニホームについて事前に話し合い、明らかに4色になるようにレフェリーの確認を受けること。同時にトスをおこなう。
- (5) 監督は役員表示「A」をオフィシャルや観客等が確認できる位置につけること。他の役員は「B」「C」「D」の役員表示をつけること。
- (6) 両面テープの使用は認めるが松ヤニ類の使用はすべて認めない。

#### 15, 表彰

男女とも1~3位のチームに賞状、優勝チームには優勝杯を与える。

#### 16, 参加申込

10月16日(金)までにメールにてデータを送信すること。原本は学校長の捺印を受けて大会当日提出すること。

福島市立福島第一中学校	齋藤仁宏
メールアドレス	fukushimahandball@yahoo.co.jp

#### 17, 諸会議

- (1) 各地区専門委員長会議  
11月 7日(土) 8:10~8:25 「大会本部」
- (2) 審判会議  
11月 7日(土) 8:30~8:55 「大会本部」
- (3) 代表者会議  
11月 7日(土) 9:00~9:15 「大会本部」

#### 18, その他

- (1) 選手の背番号は1~16を使用することが望ましく、競技中の背番号は大会申し込みの番号と同一であること。参加申し込み後の番号の変更は認めない。
- (2) 申し込み後の選手変更は、代表者会議前に書面で大会事務局に提出した場合のみ認める。ただし、準決勝以降は新たに変更することを認める。
- (3) 大会期間中の負傷については各チームでスポーツ傷害保険等への加入をおこない、責任をもって対応すること。
- (4) 役員は(公財)日本中学校体育連盟競技運営に関わる申し合わせ事項を遵守し、交代地域での服装・言動に十分注意すること。品性を疑われる言葉遣い・態度、生徒に対する体罰・暴力行為は罰則の対象とする。
- (5) 男女の優勝チームに、第10回春の全国中学生ハンドボール選手権大会の出場権を与える。
- (6) 大会要項、申込関係書類、組合せ・日程は福島県ハンドボール協会ホームページにアップする。

# 競 技 上 の 注 意

## 1, 競技会場

A・Bコート 本宮市総合体育館(2面) 37m×20m

## 2, 競技時間

### (1)表示

加算式の電光公示時計を使用する。

### (2)合図

前後半終了及びチームタイムアウトの合図は、ブザーでおこなう。

### (3)退場者・時間の表示及び再入場

退場者・時間の表示は退場者カードを用い、再入場の判断はチーム責任者による。オフィシャルからの指示はしない。

## 3, 競技用品

### (1)ボール

試合球は、1・2日目はAコート：モルテン、Bコート：ミカサ、最終日は、男子：モルテン、女子：ミカサとする。

空気圧は、競技しやすい圧力とする。

### (2)ゴール及びゴールネット

(公財)日本ハンドボール協会検定品を用いる。

## 4, 参加資格等

### (1)参加資格

代表者会議で決定したチーム役員・選手のみが競技に参加できる。ただし、最終日は決定を女子準決勝開始30分前までとする。

### (2)監督の役割

ゲーム開始前にスコアシートのメンバーを確認してサインをする。

監督だけがオフィシャルやレフェリーと話することができる。

交代地域規定を遵守するとともに、チーム全体の秩序を保つ責任をもつ。

## 5, 登録証

トスの際に持参し、レフェリーの確認を受ける。ゲーム前に各自が持ちレフェリーが確認しながら回収し、ゲーム中はオフィシャル席で保管する。

## 6, ユニフォーム・アンダーウェア

### (1)ユニフォーム

同一チームのCPは全員同じ色・デザインのユニフォーム、GKとして出場するすべての選手は互いのチームのCP及び相手チームのGKとはっきり判別できる同色のユニフォームを着用しなければならない。

黒が基調または黒と混同する上衣はレフェリーが5色目を準備できる場合のみ認める。

両チームの希望するユニフォームの色が似かよった場合は、組み合わせ番号の大きい方が譲る。

### (2)アンダーウェア

競技中にチームとして認められないウェアが頻繁に見える場合は、レフェリーが着替えさせるか見えないようにする処置をする。

## 7, 交代地域

### (1)規定

交代地域は競技規則により規定される。競技中は登録されたチーム役員・選手以外の立ち入りは認められない。

### (2)禁止事項

ボールはむき出しにならないように収納ケースに入れ、競技中は使用できない。

給水は飲み口の細い容器を使用し、コップは使用しないこと。

あらゆる通信機器の使用は認めない。

## 8, チームタイムアウト

正当なタイミングで、役員が請求カード(グリーンカード)をオフィシャル席に手を離して置いた時点で成立する。オフィシャルでは請求カードを直接受け取らない。請求カードが落下したりオフィシャル席に置かれていない場合は成立しない。正当なタイミング出ない場合は、請求カードは返戻される。

9, ボールの滑り止め

松ヤニ類を使用した場合は、確実に除去したことが認められまでゲームに参加できない。

10, 裁定委員会

大会委員長・競技委員長・審判長の3名で構成し、裁定しなければならない事態が発生した場合に開催する。

11, その他

(1)ホイッスル

Aコートは玉あり、Bコートは玉なし(Air)とする。

(2)ハチマキ・サポーター・アイマスク・眼鏡等

ハチマキは結び目より先を短くし、長い髪は危険のないようにまとめること。

金属入りのサポーター・コルセット・アイマスク等の使用を望む場合は、代表者会議時に競技委員長の確認を受けること。(自他に危険を及ぼさない仕様で、金属部をラバーなどで覆ってあること。)コルセットはユニフォームの中に入れ、眼鏡は接触して飛ばないようにバンド等を付けること。

12, トレーナー

トレーナーを帯同する場合は、代表者会議で競技委員長に届け出ること。トレーナー席は交代地域外側に設置するが、トレーナーは交代地域・競技場内に入ることはできない。選手は許可なく一時的に交代地域を離れて治療等を受けることができる。

13, 競技中の出血時の対応

(1)血液の処理

ゴム手袋・雑巾等を準備し、責任ある役員がおこなう。

(2)血液付着の場合

血液の付着したユニフォームは使用できない。背番号が替わることになっても他のユニフォームに着替えることは、許可される。

## 会 場 使 用 上 の 注 意

1, 開場時刻は午前8時00分です。

2, 下履きと体育館用のシューズの区別をはっきりとし(土足厳禁)、下履きは各自荷物とともに責任を持って管理してください。

3, ゴミはすべて自宅や宿舎に持ち帰り処分してください。

4, 飲食はロビーまたは屋外でおこない、アリーナや観客席ではおこなわないでください。

5, 体育館アリーナ、ロビー、観客席以外には立ち入らないでください。

6, 体育館アリーナ以外でのボールの使用はしないでください。

7, 両面テープのゴミはベンチ横にあるゴミ袋にしっかりと処分してください。手すり・壁・椅子などに両面テープを貼り付けないようにしてください。

8, トイレはていねいに使用してください。

9, 本宮市総合体育館の駐車場は多目的グラウンド横を使用してください。体育館横の駐車場は大会・競技役員用です。

10, 誤って破損した場合はすぐに申し出てください。

使用する前よりきれいにしておいて大会が終了できるようにご協力ください。